

第 20 期

報 告 書

(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)

All used cars have
a history.....



.....ours, have
a future.



株式会社トラス
TRUST CO., LTD



■ ■ ■ ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素よりのご支援ならびにご愛顧に対し、厚くお礼申し上げます。ここに株式会社トラストの第20期報告書をお届けするにあたり、皆様にご挨拶させていただきます。

当社グループは、株主の皆様を中心としたステークホルダーの皆様のために、安定的な経営基盤の確立と株主資本比率の向上に努め、上場企業として継続的な成長を実現したいと考えております。

当期は今後の事業規模拡大に備えるため、事業の再構築を進めてまいりました。まず、高年式車輛のラインアップの充実により他社との差別化を図り、新しい顧客層の開拓に努めました。次に、TRUST AUTOMOTIVE KOREAと業務提携し、左ハンドル車地域への販売協力体制の準備を整えました。更に、平成20年3月中旬にはWebサイトをリニューアルいたしました。また、AMANA SHIPHOLDING S.A.、TRUST AMERICAS INCORPORATEDの両子会社の解散により、当社グループの財務体質が大幅に改善されております。

第21期におきましては、アフリカ及びロシア地域の現地中古車ディーラーとのB2B事業の強化、新規市場の開拓、現地修理業者との提携等によるサポート体制強化により、売上高・利益の拡大を図ってまいります。これからも「顧客の信頼、信用第一」を基本とし、世界中のより多くの人々にカーライフを楽しんでもらえるよう、適正な価格での商品及びサービスの提供により、顧客満足度の向上を図ってまいります。

今後とも、売上高・利益の拡大を図るとともに、すべてのステークホルダーの皆様にとって価値ある企業となることを目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともご理解、ご支援を賜りますよう、宜しく願い申しあげます。

平成20年6月

代表取締役社長 伊藤 誠 英



■ ■ ■ 事業の趣旨（当社グループの社会的役割）

当社グループは、日本の中古自動車を、海外の個人顧客中心に販売しております。当社グループが主な販売先としている国々は、自国の自動車産業がなく、海外からの自動車の輸入に頼っている国がほとんどであります。こうした国々では道路等のインフラが徐々に整備され、移手段としての自動車の需要が高まりつつありますが、高価な新車を購入できる層は限られているのが現状です。

当社グループの社会的役割は、こうした国々の個人顧客への中古自動車の提供により生活向上の一役を担うことと考えております。

■ ■ ■ 経営の基本方針

当社グループはインターネットを利用して、海外の個人顧客向けに中古車の輸出販売及びその流通に係る事業を行っております。当社グループといたしましては、主な販売先が個人顧客であることから「顧客の信頼、信用第一」を基本とし、より多くの人々にカーライフを楽しんでもらえるよう、適正な価格で商品を提供することを目指しております。当社グループはこの基本方針により、継続的な成長を実現できると考えております。また、社会の公器としてお客様、株主様、お取引先様、地域社会、そして従業員など、すべてのステークホルダーの皆様にとって価値ある企業となることを目指しております。

■ ■ ■ 事業の内容

—— 特 長

1. 海外の一般個人が主な顧客

同業他社が海外の自動車輸入業者を主な顧客としているのに対し、当社グループは個人を主な顧客としております。これにより中間業者に対する費用が抑えられることから、同業他社に比べより購入しやすい価格で商品を提供することができます。また、個人顧客が購入しやすい価格でありながら、同業他社に比べ高い利益率を保つことができるという利点もあります。

2. 代金は全額前受け

個人顧客を主な販売先とするビジネスモデルは、売上代金の回収方法が常に課題となりますが、当社グループでは代金受取は全額前受けを原則にしております。これは、全ての在庫をきめ細かく点検・整備することにより良質な中古車を提供してきた事実、長年の取引実績の蓄積等から生まれた信頼力によって、実現できたビジネスモデルであると自負しております。代金の前受け制によって代金回収リスクと運転資金需要の増加リスクが少なく、安定した経営が可能となっております。

3. データベース化された車輛情報

在庫としてストックしている中古車を、データベース化してWebサイト上に掲載しております。より多くの個人顧客が閲覧できるよう、会員登録等の制約はなく、簡易な車輛検索が可能になっており、かつ詳細な車輛情報を取り出せるシステムとなっております。

■ ■ ■ ビジネスフロー



仕入



整備



保管



Webサイト



SHIPPING



引渡し

Webサイト リニューアル

平成20年3月中旬に、Webサイトをリニューアルいたしました。

検索画面をトップページに配置し、車のタイプからの簡易検索やメーカー・車種指定等からの詳細検索等、様々な顧客のニーズに対応し得るWebサイトとなりました。

また、おすすめ車や新着情報等、車の写真と車種・年式・価格等の情報をわかりやすく表示し、ユーザビリティの向上を目指しました。



TRUST AUTOMOTIVE KOREAとの業務提携

今後の事業拡大の一環として、TRUST AUTOMOTIVE KOREAと業務提携いたしました。同社の従業員が来日し、当社にて研修を行いました。ストックヤードでの車輛の保管・検取方法や、メールでの顧客対応等、当社のノウハウを提供いたしました。

また、当社のWebサイトをTRUST AUTOMOTIVE KOREAに提供しており、同社Webサイトは当社の韓国車版という構成となっております。

今後は、同社と左ハンドル車地域への販売協力体制を構築してまいります。

提携先の概要

商号	TRUST AUTOMOTIVE KOREA	
代表者	SANG-JE SUNG	
所在地	韓国ソウル市	
設立年月日	平成19年10月	
事業内容	韓国製中古車・輸入車・自動車部品の販売	
資本金	8億ウォン	
大株主	VTホールディングス株式会社	50.0%
	株式会社YMSC	37.5%
	株式会社YMSC代表の配偶者	12.5%



当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益の改善と設備投資の増加を背景に景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、米国のサブプライムローン問題を端を発した世界的な金融市場の混乱や、原油・穀物価格の高騰による物価上昇が個人消費に悪影響をおよぼすなど、次第に景気の減速傾向が強まっております。

当社グループの属する中古車輸出業界は、円高による悪影響はあるものの、海外からの旺盛な需要により年々販売台数が増加し、成長し続けております。このような状況のなか当社グループは、今後の事業規模拡大に備えるため、事業の再構築を進めてまいりました。具体的には、主要株主であるVTホールディングスグループ企業の協力のもと、従来取扱量の少なかった高年式車輛のWeb掲載量を増やしラインアップを充実させることにより、他社との差別化を図り新しい顧客層の開拓に努めました。

また、TRUST AUTOMOTIVE KOREA (当社の親会社であるVTホールディングス株式会社と株式会社YMSC (在韓企業) との合弁会社) と業務提携し、ノウハウ及びWebサイトを提供いたしました。今後は、同社と左ハンドル車地域への販売協力体制を構築してまいります。

平成20年3月中旬には、Webサイトをリニューアルいたしました。操作性の向上及び最新のWebブラウザ環境に対応したことでオーダー数が大幅に増加しており、今後の事業規模拡大に向けた基盤固めをする事ができました。

売上におきましては、新車輸出好調の影響を受け、中古車の輸送船舶のスペースが不足している状況が続いておりましたが、船会社との取引関係強化により優先的にスペースを確保し、またコンテナ輸送への対応により、売上台数の減少を最小限に抑えるべく努めました。第4四半期以降は、サブプライム問題の深刻化等による世界経済の減速から船舶需要が緩和し、売上台数は順調に推移いたしました。

また、当社の100%子会社でありますAMANA SHIPHOLDING S.A. 及びTRUST AMERICAS INCORPORATED両社を解散いたしました。これにより当連結会計年度において一時的な損失が発生しておりますが、当社グループの財務体質は大幅に改善されました。

以上の結果、当連結会計年度における売上高は4,311百万円 (前期比104.9%) となりました。利益面につきましては経常利益259百万円 (前期比39.7%)、当期純利益5百万円 (前期比1.9%) となりました。

また、当事業年度における当社の販売台数は7,574台となり、当期売上高は4,278百万円 (前期比103.8%) となりました。利益面につきましては、経常利益365百万円 (前期比50.6%)、当期純損失81百万円となりました。



第21期の見通しにつきましては、原材料高や円高による景気減退が懸念されるなど、不透明な状況が続くものと予想されます。このような状況のなか当社グループは、主力地域であるアフリカ及び経済発展が著しいロシア地域の現地中古車ディーラーとのB2B事業の強化、長年の実績により蓄積されたマーケティング情報の活用による新規市場開拓、部品販売スタッフの増員及び現地修理業者との提携によるサポート体制強化により売上高・利益の拡大を図ってまいります。

以上の状況を踏まえ、通期の見通しにつきましては、売上高4,506百万円、営業利益372百万円、経常利益430百万円、当期純利益260百万円を見込んでおります。

連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	前 期	当 期
	(平成19年3月31日現在)	(平成20年3月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	1,245,991	1,629,830
現金及び預金	668,595	983,007
売掛金	18,328	43,551
たな卸資産	409,442	432,677
繰延税金資産	16,812	25,790
その他	133,882	147,298
貸倒引当金	△1,069	△2,495
固定資産	3,642,606	2,934,474
有形固定資産	2,028,911	2,265,085
建物及び構築物	45,055	158,057
機械装置及び車両運搬具	7,567	7,664
工具器具備品	14,056	34,949
土地	1,962,231	2,064,413
無形固定資産	32,001	21,074
のれん	898	—
その他	31,102	21,074
投資その他の資産	1,581,693	648,314
投資有価証券	614,403	381,539
繰延税金資産	32,091	241,743
破産更生債権等	—	510,628
船舶	905,528	—
その他	102,038	17,166
貸倒引当金	△72,367	△502,764
資産合計	4,888,597	4,564,305

(単位：千円)

科 目	前 期	当 期
	(平成19年3月31日現在)	(平成20年3月31日現在)
(負債の部)		
流動負債	841,997	837,206
買掛金	57,853	47,453
1年以内返済長期借入金	200,000	200,000
未払法人税等	140,490	166,381
賞与引当金	9,082	9,267
前受金	385,643	307,788
その他	48,928	106,317
固定負債	800,000	600,000
長期借入金	800,000	600,000
負債合計	1,641,997	1,437,206
(純資産の部)		
株主資本	3,235,909	3,163,179
資本金	1,349,000	1,349,000
資本剰余金	1,174,800	1,174,800
利益剰余金	1,234,043	1,167,661
自己株式	△521,933	△528,282
評価・換算差額等	△603	△36,080
その他有価証券評価差額金	△702	△36,080
為替換算調整勘定	98	—
少数株主持分	11,293	—
純資産合計	3,246,600	3,127,098
負債及び純資産合計	4,888,597	4,564,305

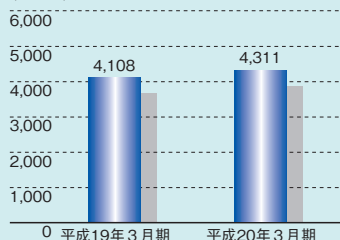
連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	前 期		当 期	
	自 至	平成18年4月1日 平成19年3月31日	自 至	平成19年4月1日 平成20年3月31日
売上高		4,108,844		4,311,868
売上原価		2,847,940		3,166,337
売上総利益		1,260,904		1,145,530
販売費及び一般管理費		654,656		796,552
営業利益		606,247		348,977
営業外収益		226,398		61,816
受取利息		2,100		6,456
受取配当金		10,527		9,327
受取リース料		143,872		—
受取賃貸料		—		21,143
投資有価証券売却益		—		1,350
前受金整理収入		40,406		18,748
その他営業外収益		29,492		4,789
営業外費用		179,691		151,546
支払利息割引料		—		12,358
為替差損		—		31,267
投資有価証券売却損		—		14,443
減価償却費		167,701		61,900
船舶管理費		—		21,443
その他営業外費用		11,989		10,132
経常利益		652,954		259,247
特別利益		3,512		71,729
固定資産売却益		2,824		—
投資有価証券売却益		—		67,369
役員退職慰勞引当金戻入益		687		—
貸倒引当金戻入額		—		4,360
特別損失		108,081		340,331
固定資産売却損		4,560		233,605
固定資産除却損		166		27,416
投資有価証券売却損		—		28,018
投資有価証券評価損		25,485		—
貸倒引当金繰入額		69,256		—
貸倒損失		—		41,292
その他特別損失		8,613		10,000
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)		548,385		△9,353
法人税、住民税及び事業税		275,742		151,552
過年度法人税等		—		12,750
法人税等調整額		△20,227		△194,550
少数株主利益		93		15,241
当期純利益		292,776		5,652

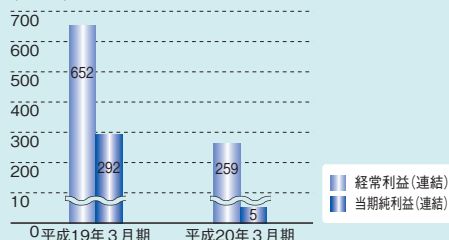
売上高(連結)

(百万円)



経常利益/当期純利益(連結)

(百万円)



連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度（自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日残高	1,349,000	1,174,800	1,234,043	△521,933	3,235,909
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			△67,925		△67,925
当期純利益			5,652		5,652
自己株式の取得				△6,348	△6,348
連結除外による株主資本変動額			△4,108		△4,108
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額（純額）					
連結会計年度中の変動額合計			△66,381	△6,348	△72,729
平成20年3月31日残高	1,349,000	1,174,800	1,167,661	△528,282	3,163,179

	評価・換算差額等			少数株主 持 分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成19年3月31日残高	△702	98	△603	11,293	3,246,600
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当					△67,925
当期純利益					5,652
自己株式の取得					△6,348
連結除外による株主資本変動額					△4,108
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額（純額）	△35,378	△98	△35,477	△11,293	△46,771
連結会計年度中の変動額合計	△35,378	△98	△35,477	△11,293	△119,501
平成20年3月31日残高	△36,080	—	△36,080	—	3,127,098

連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

科 目	前 期		当 期	
	自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日		自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日	
営業活動によるキャッシュ・フロー		301,053		66,809
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 1,817,235		546,218
財務活動によるキャッシュ・フロー		855,065		△ 274,273
現金及び現金同等物に係る換算差額		△ 18,273		△ 18,586
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）		△ 679,390		320,168
現金及び現金同等物の期首残高		1,347,985		668,595
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額		—		△ 5,756
現金及び現金同等物の期末残高		668,595		983,007

貸借対照表

(単位：千円)

(単位：千円)

科 目	前 期	当 期
	(平成19年3月31日現在)	(平成20年3月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	1,304,520	1,629,830
現金及び預金	612,917	983,007
売掛金	23,210	43,551
商品	407,092	428,629
貯蔵品	2,350	4,048
前渡金	19,779	16,227
前払費用	10,686	9,359
繰延税金資産	16,812	25,790
短期貸付金	124,001	—
未収消費税等	22,989	40,932
立替金	—	58,567
その他	65,750	22,211
貸倒引当金	△ 1,069	△ 2,495
固定資産	3,649,955	2,934,474
有形固定資産	2,027,658	2,265,085
建物	34,376	40,425
構築物	10,679	117,631
機械装置	4,359	3,481
車両及び運搬具	3,207	4,182
工具器具及び備品	12,803	34,949
土地	1,962,231	2,064,413
無形固定資産	32,001	21,074
のれん	898	—
商標権	98	68
ソフトウェア	31,004	21,006
投資その他の資産	1,590,295	648,314
投資有価証券	564,703	354,386
関係会社株式	97,526	27,153
出資金	200	200
関係会社長期貸付金	867,709	—
破産更生債権等	80,981	510,628
長期前払費用	8,225	6,125
繰延税金資産	32,091	241,743
その他	11,225	10,841
貸倒引当金	△ 72,367	△ 502,764
資産合計	4,954,475	4,564,305

科 目	前 期	当 期
	(平成19年3月31日現在)	(平成20年3月31日現在)
(負債の部)		
流動負債	836,564	837,206
買掛金	56,119	47,453
1年以内返済長期借入金	200,000	200,000
未払金	19,767	63,233
未払費用	14,971	21,736
未払法人税等	140,490	166,381
前受金	383,042	307,788
預り金	8,799	2,015
前受収益	—	7,550
賞与引当金	9,082	9,267
その他	4,291	11,780
固定負債	800,000	600,000
長期借入金	800,000	600,000
負債合計	1,636,564	1,437,206
(純資産の部)		
株主資本	3,318,613	3,163,179
資本金	1,349,000	1,349,000
資本剰余金	1,174,800	1,174,800
資本準備金	1,174,800	1,174,800
利益剰余金	1,316,747	1,167,661
利益準備金	2,500	2,500
その他利益剰余金	1,314,247	1,165,161
別途積立金	200,000	200,000
繰越利益剰余金	1,114,247	965,161
自己株式	△ 521,933	△ 528,282
評価・換算差額等	△ 702	△ 36,080
その他有価証券評価差額金	△ 702	△ 36,080
純資産合計	3,317,911	3,127,098
負債及び純資産合計	4,954,475	4,564,305

損益計算書

(単位：千円)

科 目	前 期		当 期	
	自 至	平成18年4月1日 平成19年3月31日	自 至	平成19年4月1日 平成20年3月31日
売上高		4,119,052		4,278,567
商品売上高		2,788,503		3,016,564
受取手数料		1,330,549		1,262,002
売上原価		2,849,975		3,165,749
商品売上原価		1,731,626		2,056,833
支払手数料		1,118,348		1,108,915
売上総利益		1,269,077		1,112,817
販売費及び一般管理費		636,280		758,941
営業利益		632,796		353,876
営業外収益		119,698		80,617
受取利息		42,403		25,974
受取配当金		10,527		8,617
受取賃貸料		—		21,143
投資収益		16,702		—
投資有価証券売却益		—		1,350
前受金整理収入		40,406		18,748
その他営業外収益		9,659		4,782
営業外費用		30,191		69,154
支払利息割引料		349		12,358
支払手数料		3,180		—
投資有価証券売却損		—		14,443
為替差損		18,201		32,220
賃貸原価		—		6,997
その他営業外費用		8,459		3,135
経常利益		722,304		365,338
特別利益		3,512		52,667
固定資産売却益		2,824		—
投資有価証券売却益		—		52,667
役員退職慰労引当金戻入益		687		—
特別損失		108,081		529,414
固定資産売却損		4,560		644
固定資産除却損		166		27,416
貸倒損失		8,613		—
貸倒引当金繰入額		69,256		431,786
投資有価証券評価損		25,485		—
その他特別損失		—		69,567
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)		617,735		△ 111,408
法人税、住民税及び事業税		275,742		151,552
過年度法人税等		—		12,750
法人税等調整額		△ 20,227		△ 194,550
当期純利益又は当期純損失(△)		362,220		△ 81,160

株主資本等変動計算書

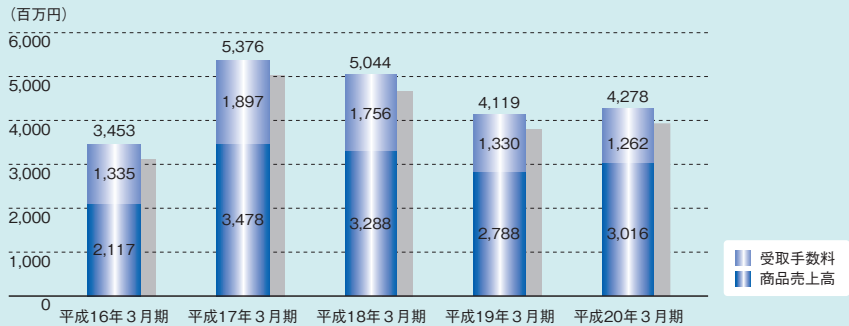
当事業年度（自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日）

（単位：千円）

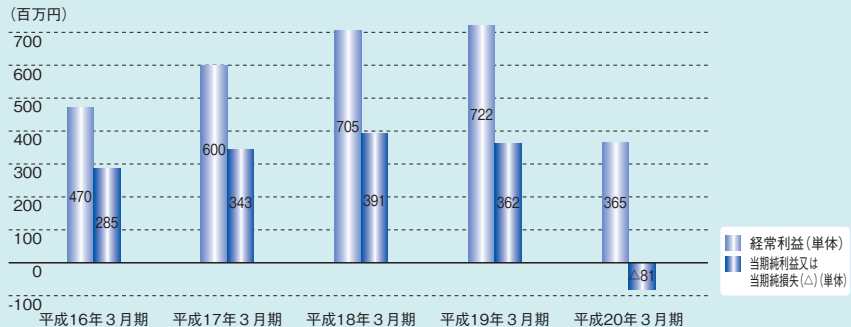
	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金	利益剰余金合計	
					別途積立金	繰越利益剰余金	
平成19年3月31日残高	1,349,000	1,174,800	1,174,800	2,500	200,000	1,114,247	1,316,747
事業年度中の変動額							
剰余金の配当						△67,925	△67,925
当期純損失						△81,160	△81,160
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額（純額）							
事業年度中の変動額合計						△149,085	△149,085
平成20年3月31日残高	1,349,000	1,174,800	1,174,800	2,500	200,000	965,161	1,167,661

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成19年3月31日残高	△521,933	3,318,613	△702	△702	3,317,911
事業年度中の変動額					
剰余金の配当		△67,925			△67,925
当期純損失		△81,160			△81,160
自己株式の取得	△6,348	△6,348			△6,348
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額（純額）			△35,378	△35,378	△35,378
事業年度中の変動額合計	△6,348	△155,434	△35,378	△35,378	△190,812
平成20年3月31日残高	△528,282	3,163,179	△36,080	△36,080	3,127,098

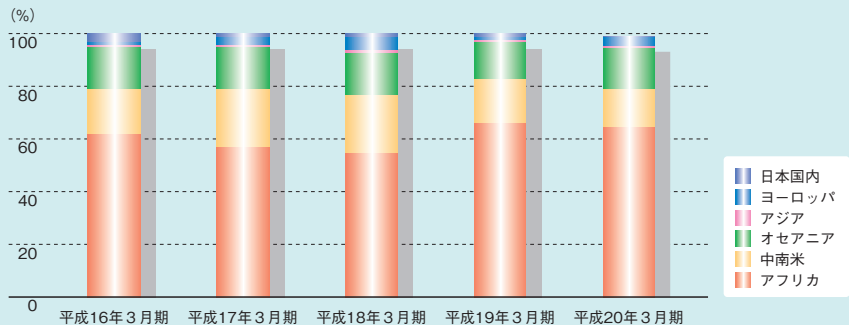
売上高 (単体)



経常利益 / 当期純利益又は当期純損失 (△) (単体)



地域別売上比率 (単体)

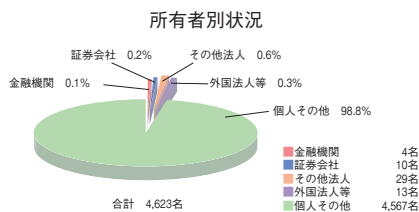




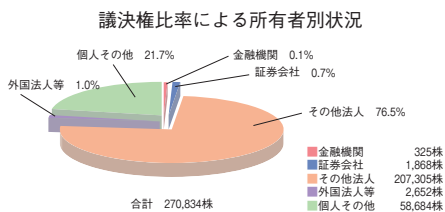
大株主

	持株数 (株)	出資比率 (%)
VTホールディングス株式会社	189,750	70.06

株主分布表

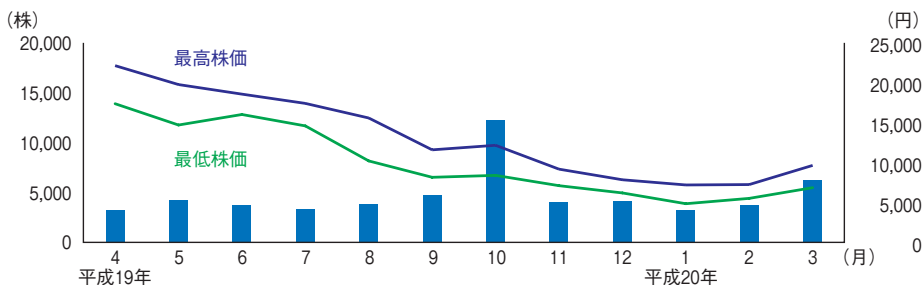


(注) 当社は所有者には含めておりません。



(注) 上記のほか当社は自己株式10,666株を保有しております。

株価及び出来高の推移





■ ■ ■ 会社概要

会社名	株式会社 トラスト
英訳名	TRUST CO., LTD.
設立	昭和63年12月
本社所在地	愛知県名古屋市中区錦三丁目10番32号
売上高	43億1,186万円（平成20年3月期）
従業員	44名（平成20年3月31日現在）
資本金	13億4,900万円
事業内容	中古車輸出販売業
Webサイト	www.trust-ltd.co.jp

■ ■ ■ 役員（平成20年6月26日現在）

代表取締役社長	伊藤 誠 英
取締役管理部長	横井 大樹郎
取締役営業部長	伊藤 和 繁
常勤監査役	齋藤 脩 範
監査役	柴田 和 範
監査役	鹿倉 祐 一



株式事務のご案内

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日
	期末配当金 毎年3月31日
	中間配当金 毎年9月30日
	そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して 定めた日
株主名簿管理人	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社 証券代行部
（郵便物送付先）	〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部
（電話照会先）	（住所変更等用紙のご請求） ☎ 0120-175-417 （その他のご照会） ☎ 0120-176-417
（インターネットホームページURL）	http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html
同取次所	住友信託銀行株式会社 全国各支店
上場市場	東京証券取引所マザーズ市場



●この冊子に関するお問い合わせ先

株式会社 トラスト

〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦三丁目10番32号 管理部
TEL 052-219-9058 FAX 052-219-9028

